



今月のごあんない

■森へ行こう

今シーズン最初の森歩き

「雪解けの森・観察会」

散策シーズン開始を前に、ゴミ拾いなどをしながら早春の歌オブナ林を観察します。例年ならカタクリやキクザキイチゲなど、早春の花が咲き始める時期ですが、この冬、記録的な積雪だった黒松内です（裏面に特集記事）。雪解けはどの程度進んでいるでしょう？

◆雪解け後にみられる不思議な「粘菌」もさがそう！



【日程】4月29日(金)祝日

【時間】9:00~12:30

【集合】歌オブナ林駐車公園(9:00)

または町民センター(8:45)

【定員】15名

【参加費】300円 ※ブナさぼメンバーは無料

【持ち物】長靴、飲み物、雨具、軍手

【申込み】前日17:00までにブナセンターへ

【雨天の場合】中止

メンバー募集中！ブナさぼ（ブナセンターさぼ一たらず）

「森へ行こう」をはじめ、黒松内の自然に関する観察会や講座のご案内のほか、職員が行うブナ林の調査やクラフトの材料準備のお手伝いなどを、随時メールでお知らせしています。黒松内の自然が好き、もっと森に行きたいという方におすすめ。



対象：黒松内町民（原則） 年会費：300円（年度ごと）

特典：ブナセンター主催の自然観察会への参加が無料となります

登録：ブナセンターに電話するか、観察会等の参加時に直接お申込みください

※メールアドレスをいただき、後日ブナセンターからお知らせのメールを送ります。

※調査や下見は、直前のお知らせとなる場合がありますのでご了承ください。

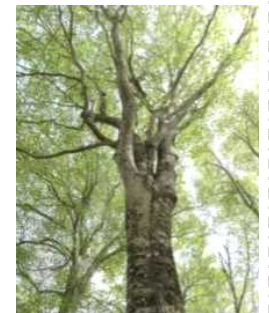
会員募集！黒松内ブナ林再生プロジェクト

「ブナ北限の里・黒松内にもっとブナ林を広げよう」と活動をする民間団体です。黒松内岳中腹のササ地をブナ林に回復するための試みやブナセンター、温泉周辺などでブナを増やす活動をしています。これまでの活動が評価され、2020年には「前田一步園賞」を受賞しました。

対象：黒松内町民（原則）

活動内容：ブナの種子集め、播種、苗畑づくり、山取り苗の移植など（5~11月・月1回）

お問い合わせ・申し込み：事務局ブナセンター



報告

黒松内生物多様性保全奨励事業 成果発表会

2月26日 総合町民センター・大ホールにて

黒松内町では、生物多様性の保全・活用に寄与する研究への助成をおこなっています。今回の成果発表会は、感染症対策のため、初のオンラインでの開催となりました。

発表者や選考委員の方々は一リモートで参加。また、オンラインのおかげで町外の方が例年より多く視聴してくださいました。

質問タイムには会場の方（町民限定）、オンラインの方、双方からたくさんの質問をいただき、受賞者からの的確な答えと、さらなる選考委員の先生方とのやり取りに、興味深く耳を傾けていました。

※当日の配布資料はブナセンターHPでご覧いただけます

質問タイム Q&Aの一例

Q.ブナが北進するにあたり、どうやって津軽海峡を超えたと考えますか？

クワガタムシから探る
北限のブナ林の歴史

2020年度受賞者
上木岳さん(信州大学)



鳥が種子を運んだとするのが定説ですが、最近、淡水に棲むニホンザリガニの解析から、最終氷期の間の短い期間、北海道と本州が陸続きだった時代があるのでは？という説が出てきています。そうなるともっといろいろな可能性が出てくるかも？

Q.樹木は日の長さをどこで感知するのですか？

木の種類によって違うのですが、ブナやハウチワカエデの場合、冬芽や枝の部分に、光を感知する「光受容体」という物質があるとわかってきました。

北限のブナの
芽吹きのみみつ

2018年度受賞者
山尾僚さん、大野美涼さん
(弘前大学)



2019年度ブナセンター賞受賞者
東北医科薬科大学森林療法研究チーム
(代表:住友和弘さん)

黒松内の
森の香りと健康

Q.「森林ウオーキング」は何月頃からスタートするのがいいですか？

葉が出る5月くらいからと思っ
ていましたが、調査してみたら
3月のブナ林でも香り成分が
出ていました。3月でもOK!



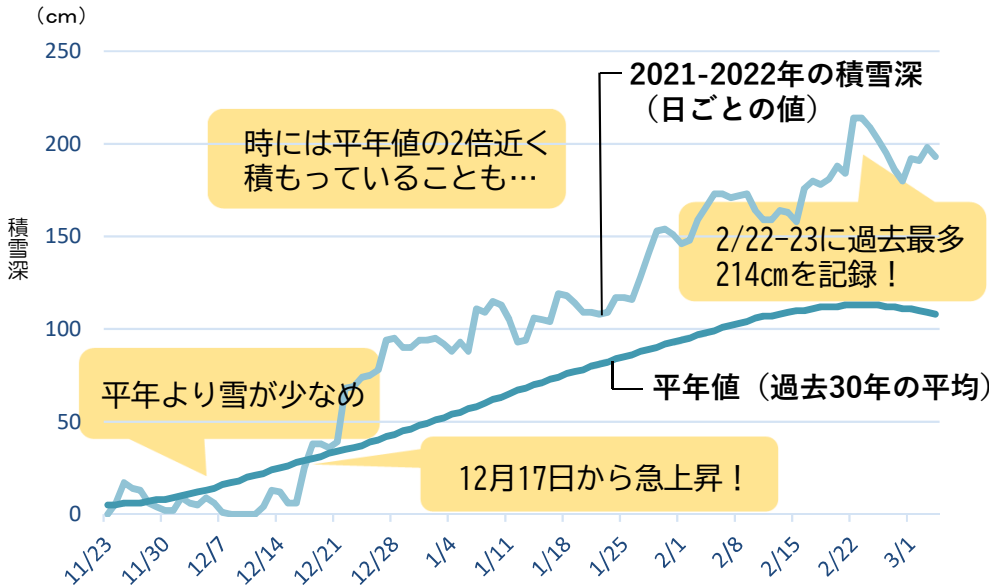
雪

気象データから読み解く 2021-2022年

今期は、とにかく雪が多い冬でした。朝から晩まで晴れ渡るような日は数えるほどしかなく、連日雪が降り続きました。黒松内に住む人々は、ひたすら雪かきに追われる数か月間だったのではないのでしょうか。積雪深が北海道内で1位になったり、統計開始以降最多を記録したりと何かと話題にあがることも多かった2021-2022年シーズンを、気象庁が公開しているデータを読み解きながら振り返ってみます。

日ごとの変化を追ってみると…

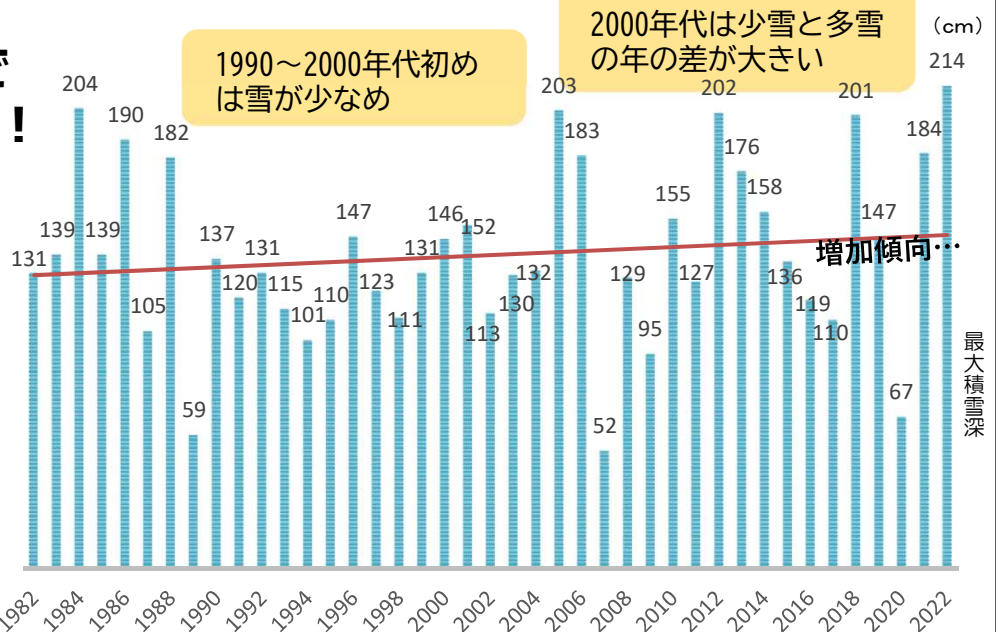
2021年11月23日から2022年3月4日の積雪深の日ごとの変化を示したのが、左のグラフです。12月の中旬頃まではあまり雪が積もっていませんでしたが、その後年末にかけて急上昇。1月に入ってから少し落ち着いたものの、2月は再び大雪の日々。結果的に、シーズン中は常に平年値を上回る雪深さとなりました。



今期は過去40年でいちばんの雪深さ！

右のグラフは、年ごとの最大積雪深を示しています。今シーズンの最大値は214cmと、統計開始以降最多を記録しました。記録が更新されるのは38年ぶりのことです。

2000年代に入ってから200cmを超える年がたびたびあり、黒松内の雪は年ごとに増加する傾向にあるようです。来シーズンはどうなるのでしょうか…！？



(注)積雪深=降雪量ではありません。詳しいデータは気象庁HPをご覧ください。気象庁 (<https://www.jma/menu/menureport.html>)

【4月の休館日】

4・5日 / 11・12日 / 18・19日 / 25・26日
(ブナセンターは通常毎週月曜日と火曜日が休館日です)

- 「ブナセンターだより」はブナセンターHPからPDFファイルをダウンロードできます。
- 「ブナセンターだより」郵送ご希望のかたは、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、希望回数分の84円切手を同封してブナセンターまでお送りください。

発行所：黒松内町ブナセンター

〒048-0101 寿都郡黒松内町字黒松内 512-1 TEL (0136)72-4411 FAX (0136)72-4440

メール bunacent@host.or.jp HP <http://bunacen.host.jp/> fb <https://facebook.com/kuromatsunai.bunacent>